

2014 年 12 月 17 日

(改訂日:2014 年 12 月 22 日)

※改訂履歴は最終ページに記載

お客様各位

株式会社セゾン情報システムズ

HULFT 事業部

HULFT8 for UNIX/Linux Ver.8.0.0 へバージョンアップする際の留意点

HULFT7 for UNIX/Linux から HULFT8 for UNIX/Linux へバージョンアップを行う際には、下記の通り留意点がございします。内容をご確認いただき、バージョンアップを実施いただきますよう、お願い申し上げます。

－ 記 －

1. バージョンアップ元の対象製品・バージョン

HULFT7 for UNIX Ver.7.2.0～Ver.7.3.1

HULFT7 for Linux Ver.7.2.0～Ver.7.3.1

HULFT7 for zLinux Ver.7.2.0～Ver.7.3.1

HULFT7e for UNIX Ver.7.2.1～Ver.7.3.1

HULFT7e for Linux Ver.7.2.1～Ver.7.3.1

HULFT7e for zLinux Ver.7.2.1～Ver.7.3.1

2. バージョンアップ時の留意点

HULFT7 for UNIX/Linuxを以下の設定内容でお使いのお客様は、バージョンアップの際に項番3. の対応方法をご確認の上、対応を行ってください。

- ・ 配信デーモン通信方法がFIFO通信
- ・ 配信要求受付ポートNo.(sddport)が未設定

3. 対応方法

HULFT8 for UNIX/Linuxへのバージョンアップ完了後、システム動作環境設定ファイル(hulenv.conf)の以下の項目に値を設定して下さい。

- ・ 配信要求受付ポートNo.(sddport) 有効値:1～65535(初期値:32000)

※ 詳細はアドミニストレーションマニュアルをご参照下さい。

4. 今後の対応

2015年1月7日にVer.8.0.0Aとして、正式リリースいたします。正式リリースに先立ち、2014年12月22日から提供を開始いたします。

以上

【改訂履歴】

2014/12/22 「4. 今後の対応」を、追記いたしました。